

寒河江市の部活動改革の取組み

自治体の課題、現状

- ・地域全体の課題は、人口減少等や若者の流出等。市内中心付近の小学校の児童数は増えている学校もあるが、周辺小学校の児童数は減っているので、児童数に差がみられる。
- ・地域展開の取組の現状は、部活動改革の検討会議は令和4年から続けているが、学校部活動と地域クラブのつながりは始まったばかりである。
- ・地域展開を進める上での課題は、地域クラブ関係者、保護者や市民への部活動改革についての正しい知識の周知と関係スポーツ団体の積極的な関わり方が必要だと考える。

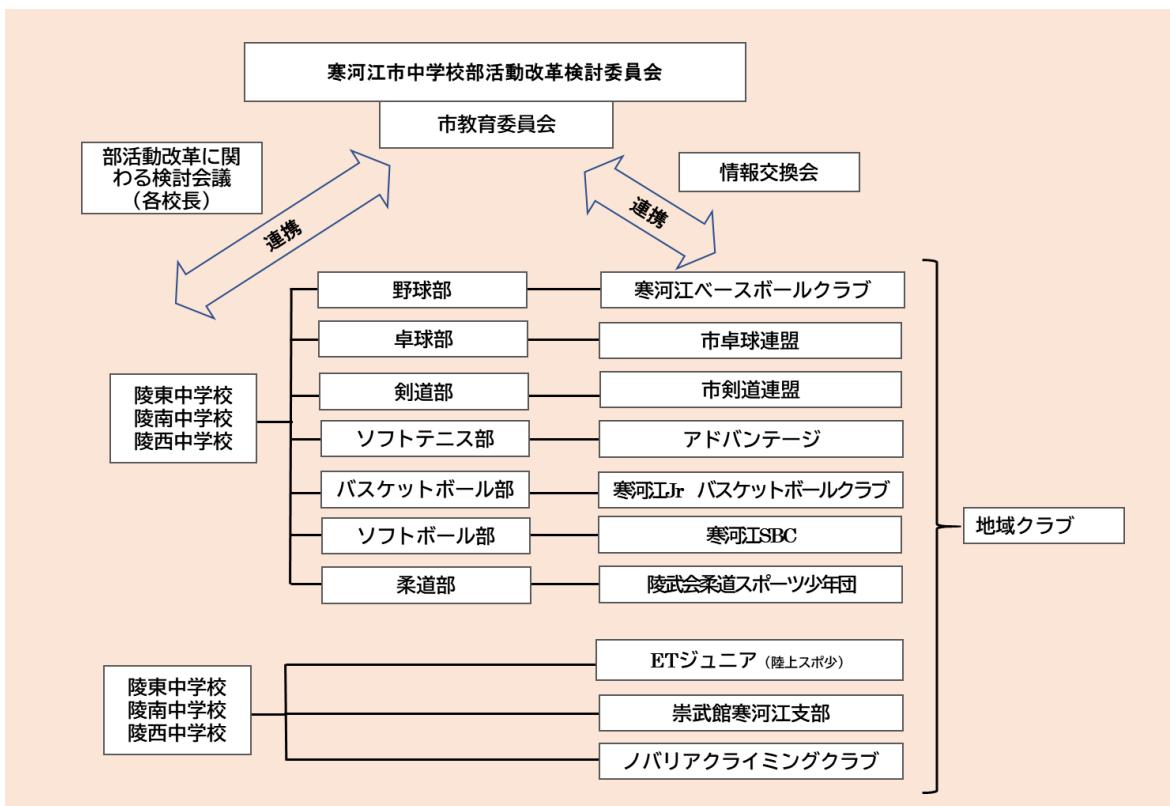
地域クラブ活動等の概要

中学校数	3校	全生徒数	1,082 人
域内の部活動数	33部	実施した地域クラブ数	10クラブ
全体の指導者数	36人	全体の運営スタッフ数	41人
主な運営団体	市内競技連盟、市内スポーツ少年団、民間企業		
主な種目	軟式野球、卓球、剣道、ソフトテニス、バスケットボール、ソフトボール、柔道、陸上、空手、ボルダリング		
平均的な活動回数	8回/月	年間平均参加生徒実数	16人/クラブ
参加会費	20,000 円/年	主な活動場所	陵東中学校体育館・グラウンド 陵南中学校体育館・グラウンド 等

地域展開関連の取組・成果

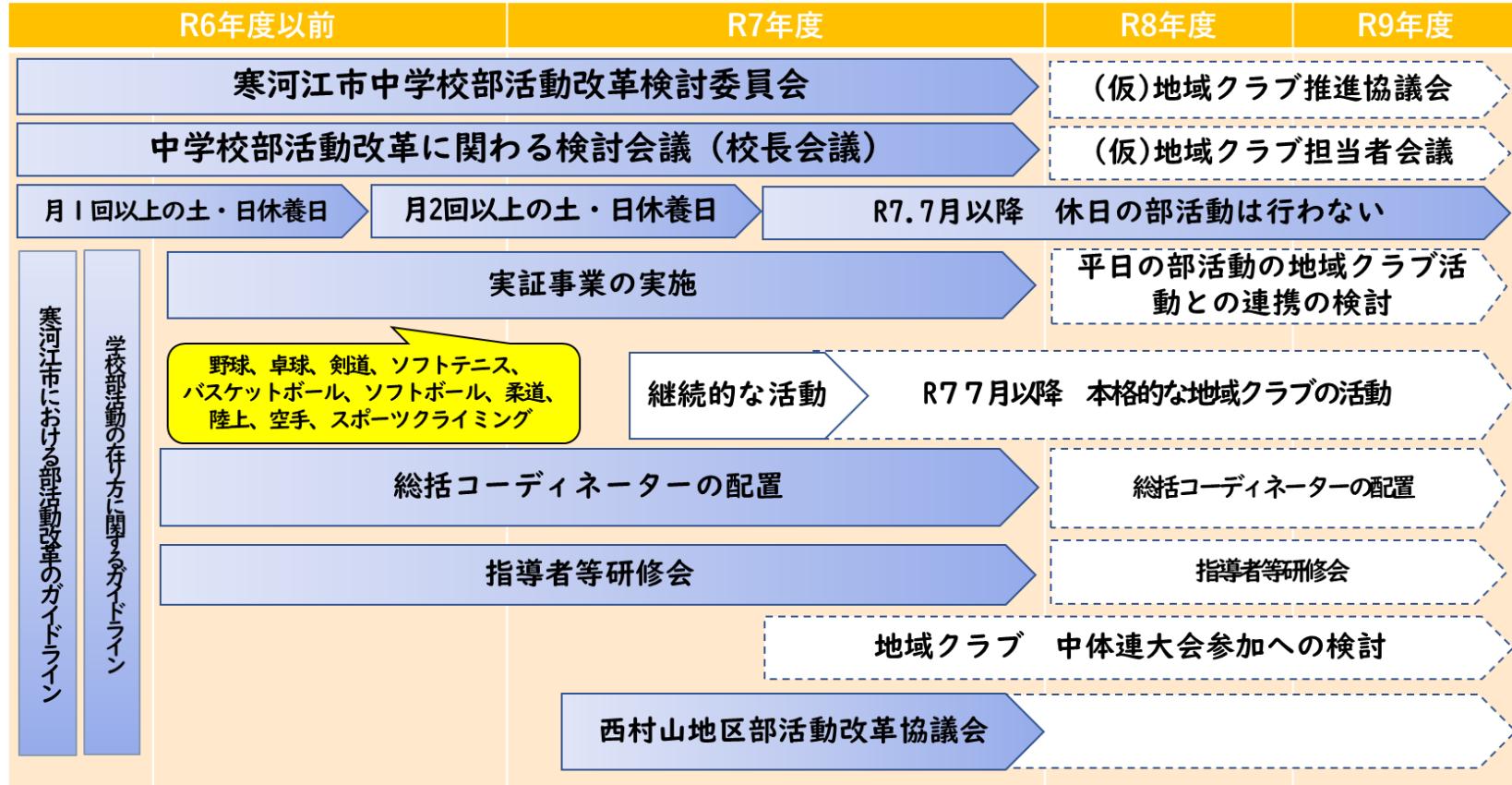
- ・部活動改革検討委員会（4回）
- ・部活動改革に関する検討会議（5回）
- ・部活動総括コーディネーターの配置
- ・指導者等研修会
(2回：他町との連携、共催)
- ・地域クラブ運営についての委託事業（10クラブ）
- ・西村山地区部活動改革協議会
(3回予定：2回実施済み)

運営体制図



寒河江市の部活動改革の取組み

ロードマップ



寒河江市教育委員会
寒河江市における部活動改革
二次元コード

活動の様子

参考資料（活動写真）



【3つの中学校の生徒が集まって練習する様子】



【練習の様子】